

G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業の募集について

1. 趣 旨

G 7 富山・金沢教育大臣会合の開催に当たり、会合のテーマである「コロナの影響を踏まえた今後の教育のあり方」に対する国民の関心を喚起すると共に、会合開催の機運醸成に資することを目的として実施されるシンポジウム、フォーラム、会議、講演会、博覧会、展示会、普及啓発活動その他の事業を「G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業」として募集します。

2. 応援事業について

(1) 募集内容

コロナ等の影響を踏まえた今後の教育の在り方に関連したテーマにより実施する事業、その他本会合開催の機運醸成（PR等）に資する事業。

(2) 対象事業

広く国内外の事業であって、令和5年3月7日（火）～令和5年12月31日（日）に行われるものを対象とします。

(3) 募集期間

令和5年3月7日（火）～令和5年4月30日（日）

※なお、本会合会場で動画（1分以内）または静止画（3枚以内）で事業の紹介を行うことが可能です。紹介を希望する場合は、3月31日（金）までに申請書を提出するとともに、動画・静止画データを4月10日（月）までにご提出ください。お送りいただくデータの規格等については（別紙）をご参照ください。

(4) 応募方法

「G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業登録申請書」（様式）を下記の申請先に、メールによりお送りください。（必要に応じて追加の情報や資料を求めることがあります。）

「G 7 富山・金沢教育大臣会合」のロゴマークはG 7 広島サミットロゴマークを併載しているため、外務省による使用承認が必要になります。応援事業に申請のあった事業については文部科学省にて取りまとめ、外務省にG7 広島サミットロゴマークの使用申請を行いますので、「G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業登録申請書」（様式）に加えて、リンク先の外務省サイト内の「G 7 広島サミットロゴマーク使用承認申請書」の提出をお願いします。なお、申請の前に、リンク先の外務省サイト内に記載のロゴマーク使用に当たっての「3. 注意事項」を必ずご確認ください。

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/summit/page24_002019.html



(ロゴマーク例)

【申請先】

(株) コンベンション・リンケージ(業務受託者)内
G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業担当
電話番号：03-3263-8695
メールアドレス：edu-reg-g7@c-linkage.co.jp
住所：〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル

※原則メールでの申請をお願いします。メールでの申請が難しい場合は、郵送での申請も可としますが、募集期間内必着にてお願いいたします。

3. 登録

「G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業登録申請書」に基づいて申請された事業内容を文部科学省において確認します。結果は上記事業受託者からメールにてお知らせすることとし、ロゴマーク使用承認の通知とロゴマークのデータを合わせてお送りします。

4. 登録対象とならない事業

次のような事業は登録の対象となりません。

- ・営利を主たる目的としたもの
- ・特定の商品等の品質や安全性を保証する目的で利用されるおそれがあるもの
- ・特定の団体等の宣伝に利用されるおそれがあるもの
- ・特定の宗教的、政治的、思想的色彩の強いもの
- ・本会合の趣旨に反するもの

5. 登録された事業のPR

- ・登録された申請事業は「G 7 富山・金沢教育大臣会合応援事業」として文部科学省ホームページに掲載します。
- ・教育大臣会合当日、富山及び金沢の会合会場一角で応援事業を動画や静止画で紹介するコーナーを設ける予定です。

6. その他

- ・事業の登録後に募集の趣旨に反すると認められる事項があった場合には、登録を取り消すことがあります。
- ・お送りしたロゴマークデータの改変は行わないでください。
- ・許可なくロゴマークを使用することは厳に禁止となります。

文部科学省大臣官房G 7 富山・金沢教育大臣会合準備室